



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日  
チャーター認証日 1989年5月 2日  
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE  
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO  
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00  
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)  
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00



## 2020年1月号ブリテン 第353号



### 2019-2020年度主題(Theme)

会長 小山 久 恵  
副会長 荻 渕 光 彦  
書記 御園生 好 子  
会計 柴 田 弘 子  
直前会長 大 谷 博 愛  
担当主事 大 津 桃 子

Our Motto 国際標語  
国際会長 Jennifer Jones  
アジア会長 田 中 博 之  
東日本区理事 山 田 敏 明  
あずさ部部長 赤 羽 美 栄 子  
サンライズ会長 小 山 久 恵

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right  
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う  
「より良い明日のために今日を築く」(オーストラリア)  
「Action！」 (東日本区)  
「勇気ある変革、愛ある行動！」 (十勝)  
「あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験を  
ワイズのために」 (松本)  
「力を合わせてポコアポコ」

### 1月第一例会のお知らせ

と き 1月11日(土曜日) 14：00～  
と ころ 東京YMCA社会体育・保育専門学校  
か い ひ 5,000円

在京ワイズ合同新年会に合流して開催

#### ◆プログラム

14：00～14：15 第1部 礼拝 (社体専・演習室)  
14：15～14：30 第2部 挨拶 (社体専・演習室)  
14：30～16：30 第3部 映画鑑賞「大地の詩」  
(社体専・演習室)  
17：00～18：30 第4部 懇親会  
(東陽町センター・YMCAホール)

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で  
会場未定 19：00～

### 1月以降の予告

1月21日(火) 第二例会 山手センター 16：00～  
◇BF使用済み切手整理、切手とハサミをご持参ください。  
欠席者は会長あてご送付ください。  
2月 8日(土) あずさ部評議会 山手センター 13：00～  
◇山手センターでの評議会です。議決権者でない方もぜひ！  
2月13日(木) 第一(なべ)例会 山手学舎 18：00～  
2月25日(火) 第二例会 山手センター 16：00～

### 12月第一例会 / 山中クリスマス報告

長津 徹

いつも通り要町駅前に集合、9時に出発しました。ステーションワゴンの荷室はぬいぐるみで満載、バックミラーが見えないくらい。高速道路は順調に流れ10時半には山中湖に到着しました。ファミレスで朝食をとり時間調整しました。久しぶりのパンケーキモーニングでした。

12時前にはセンターに到着、すでに飾り付け等は職員とリーダーでされており我々は予行演習。子どもたちも集まってプログラムが始まったが、天野所長の挨拶で28回目とのこととびっくり、27年前からやってたっけ？たしかに最初の頃の赤ん坊がリーダーになり母親になっている。

今回は子ども30名程、親を入れて50～60人ほど。が、リーダーの補助もありおかげで高学年～幼児まで

【次頁へ続く】



### 1月のハッピーバースデー

1日 長 津 絹 子 さん  
5日 河 野 伸 子 さん

### ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう  
青少年のためにYMCAに尽くそう  
世界的視野を持って国際親善を計ろう  
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう  
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよ

### 12月例会出席者

在籍 (内広義会員 3名) 16名  
メン (Make up 1名) 12名  
メネット・コメット 2名  
ゲスト・ビジター 3名  
出席率 92%

●12月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：0円(累計：24,270円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)

それぞれで プログラムは進みクリスマス会は楽しく進行しました。今回クラブからの出し物はアニメ「クリスマスキャロル」、11分の短編ですがディッケンズの名作をプロジェクターで上映しました。

さらに毎年恒例のビンゴを担当。1等はディズニーランド親子チケット。今年は大きなぬいぐるみもたくさん提供されました。



【プロジェクターで動画を放映しました。】



【山中湖村も少子化の影響で少なくなった子どもたち。それでもビンゴは大盛況。】

さて、富士五湖クラブとの合同クリスマス例会は遅れてきたメンバーも合流して行われました。ここでいつものように用意された薪をマントルピースで燃やしていたのですがスマホで撮っていた写真に不思議なものが写っていました。クリスマス会で上映した「クリスマスキャロル」に登場する3人のゴーストです。



【今年はちょっと寂しい合同例会。】



【暖炉の炎に現れた三人のゴースト。】

翌日たいした渋滞も無く無事帰りました。  
 ◇富士五湖：後藤(昭)さん、後藤(明)さん、原(俊)さん  
 ◇サンライズ：小山(久)会長、大谷、小山(憲)、菰淵、柴田、立田、長津、御園生

## 12月第二例会と納会

御園生好子

12月21日(土) 5:00～ 要町「鼓楼」  
 出席者 小山(久)会長、江原、大谷、小山(憲)、菰淵、菅原、立田、長津、絹子メネット、松本、御園生

本来、12月の第二例会はお散歩例会なのですが、皆、高齢の域に入ったせいか積極的に行き先の希望が出ないまま日にちが迫ってしまい納会(忘年会)のみになりました。

場所は長津さんにアレンジしていただいた要町の福満苑「鼓楼」という四川料理のお店です。

2階のお座敷を用意して下さったのですが足、腰が痛くて座れ無い人も出始め、3～4脚椅子を用意していただきました。10年前のサンライズクラブでは考えられない事です。

皆が揃った所で乾杯前に第二例会を始めました。

○1月の第二例会で切手収集整理と2月例会の「お鍋」の準備を話し合う。

○2月例会は18:00～ 山手学舎で恒例の「お鍋例会」

スピーカーは川越クラブの利根川恵子さん

○原稿割り振り



## 山中湖センターだより

山中湖センター 大塚一樹さん

みなさま、こんにちは。山中湖センターの大塚です。寒さが一段と厳しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

山中湖センターでは12月7日にクリスマス会を行いました。地域の親子50人ほどが参加し、ポッチャやこま作りなどのプログラムを楽しんでいました。毎年サンライズの方にサポートしていただき実施できているプログラムですのでスタッフ一同感謝しています。

学生ボランティア5人、台湾の学生3人とボランティアリーダーも集まり会場の設営などを行ってくれました。子どもたちだけでなく、ボランティアリーダーたちにとっても充実したプログラムを行うことができましたこと感謝いたします。

極寒の候ではございますが、みなさまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

## あずさ部部大会 & アジア賞授与式に参加して

菰淵光彦

12月14日(土)6時に家を出、荻窪に7時集合。西クラブ大野さんの車に乗せて頂きスタート。天気も良く、途中諏訪湖SAに立ち寄ったときには富士五湖クラブの原さん、望月さん、後藤さんたちと偶然お会いし、その後そこで熱海クラブの栗本さん、札埜さん、大川さんにも鉢合わせ。11時前に松本深志神社の梅風閣に到着。昼食後、会場に戻って登録をして、12時30分、あずさ部部大会は第一部の部会が始まった。出席者は約80名。金井書記の司会進行で赤羽部長の開会点鐘で始まり、ワイズソング・ワイズの信条を一同で唱和し、聖書朗読・開会の祈りに引き続き、来賓役員紹介、中本松本クラブ会長による歓迎のご挨拶、田中博之アジア太平洋地域会長と山田東日本区理事による来賓の祝辞があった。赤羽部長からの挨拶では、延期になっていた部大会が開催された事を感謝された。あずさの道を一同で唱和して、部長による閉会点鐘で一部は終了した。

第二部は13時40分から記念講演として松本クラブの北村豊メンによる「自然界より受け止めるアンチエイジング」一家畜化した日本人への提言の話を行った。ワイズの高齢化が進んでいる。超高齢化社会にあたり高齢者の健康保持が大切で、これからの予防医学は加齢に焦点を置いたアンチエイジング医学と考えられるとのこと。ですから我々は、知力(多くの経験)を軸に、財力または体力をどのくらいボランティアに向けられるかを加齢の中で進めてゆかねばならないと思った。「携帯電話やスマートフォンで私達が失った物」のパワポは印象的で驚いた。

続いて、14時50分から第三部アジア賞授与式だった。第21回を迎え26名の応募があり、北村明也審査員長、光本恵子審査委員の下、12名が賞を獲得された。

最後に、16時30分から同じ場所で懇親会が行われた。食前感謝は大和田メン。乾杯は御園生次期部長が発声した。歓談は2時間で、クラブ紹介、アピールタイムなどが続き、赤澤メンが閉会の挨拶を述べられて18時30分終了した。

## YMCA News

山手センター 大津桃子さん

### 1. 山手コミュニティーセンタークリスマス会

12月1日、日中、山手コミュニティーセンターこどもクリスマス会(スタッフ・リーダー約100名参加)、夕方から会員によるクリスマス会(スタッフ・リーダー・会員約50名参加)を実施した。

第1部は、古賀博牧師(日本基督教団早稲田教会)の説教によるクリスマス礼拝、第2部はお鍋を囲み、賑やかな交流祝会を共にした。

### 2. 長野市豊野地区に、中期的な支援拠点となるスペース「まちの縁側ぬくぬく亭」が開設

12月12日、台風19号で甚大な被害を受けた長野市豊野地区に、中期的な支援拠点となるスペース「まちの縁側ぬくぬく亭」が開設された。

菅谷淳総主事と中里敦会員・コミュニティー事業部統括が出席した。同スペースは広く地域住民に開放され、社会福祉法人賛育会ほか豊野地区で支援活動を行ってきた自治会やNPOなど12団体が協働して運営を担うが、東京YMCAもその一員として今後、各種の交流プログラムの提供を行っていく予定。

### 3. 東京YMCA高等学院の主催によるクリスマス礼拝とチャリティーコンサート

12月13日、東京YMCA高等学院の主催によるクリスマス礼拝とチャリティーコンサートが早稲田奉仕園スコットホールで行われた。

第1部では古賀博牧師(日本基督教団早稲田教会)の説教によるクリスマス礼拝、第2部のチャリティーコンサートでは、女性デュオ“nutmeg”とギタリストによる演奏が披露された。益金66,000円は台風19号・15号被災地支援のために捧げられた。

### 4. 各コミュニティーセンターのバザーや秋まつり 多くのボランティアやユースリーダー、地域の方達の協力により開催された。

- ・山手センター「YMCA山手のまつり」10月27日  
益金：約50万円
- ・南センター「チャリティーバザー」10月20日  
益金：約20万円
- ・西東京センター「YMCA秋まつり」11月4日  
益金：約3万円
- ・江東センター「江東YMCAバザー」11月10日  
益金：約134万円
- ・東陽町センター「クリスマスオープンハウス」  
12月15日 益金：約100万円

### 5. 感謝

共同リネンサプライ(株)(賛助会員)より、東京YMCAの活動のために317,301円のご寄付をいただいた。

## 会費納入のお願い

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355